

市仕事ワークシート

◇利用者さんは、雇用契約を結んで（いる・いない）ので
意欲的に通勤し作業に取り組む必要が（ある・ない）

◇利用者さんは、それぞれに障害や困りごとを持って（いる・いない）

✓（考えて書き出してみよう） 

自分の長所

（良いところ・得意なこと）

自分の短所

（苦手なこと）

◇だれでも失敗することが（ある・ない）

◇他の人の不得意なことや失敗は責める（べきである・べきではない）

◇職場に自分にとって苦手と感じる人が（いる・いない）

POINT

* 苦手な人ができることは誰でもあり得ることなので
特に問題ではないですよ。

◇苦手な人に対して無視したり、きびしい発言をしてしまうのは、
（しかたない・しないほうが良い）

◇利用者さんそれぞれの障害や困りごと、長所や短所を理解してお互いに認め合い、
気持ちよく過ごせる職場にしましょう。

WIND LIFE

就労継続支援A型事業所

WIND LIFE

© 2021 合同会社WIND LIFE

就労継続支援A型事業所とは どんなところ？

障害のある方へ働く機会の提供を行うとともに、一般企業などで働くために必要なスキルの向上をサポートする障害福祉サービスです。

対象者は、一般企業で働くことが難しいが、支援があれば雇用契約に基づき働くことができる障害のある方です。

利用者は最低賃金が保障された給与をもらうことができます。基本的に定年までに、利用機関や期限はありません。

自己理解

◇^{はいりょ}配慮とは

働き始めてから困る可能性があることに対して、周りの人にしてもらうサポートのことです。



✓ 困りそうなこと、必要な配慮を考えてみよう、



POINT

※今のうちから自分に必要な配慮について整理しておけば、募集書類や面接で企業に伝えやすくなります。

就職活動

社会資源の活用



① 社会資源とは

人がニーズを満たしたり、問題を解決したりするための施設・制度・情報などを総称して「社会資源」といいます。例えば、「就労訓練がしたい」「働くサポートを得たい」という方にとっての訓練や業務を行っている就労支援事業所も社会資源といえます。

② 社会資源を活用するメリット

社会資源を知り、上手く活用することで、自分らしく安心した生活を送りやすくなります。具体的にどんな社会資源があるのかを知り、困ったときの引き出しとして持っておきましょう。

一般就労を希望する方の流れ

- I, A型事業所から直接一般就労をめざす方法
- II, 就労支援移行事業所に移って一般就労をめざす方法

就職活動をサポートしてもらえる社会資源

- I, ハローワークの障害専門の職員、相談員
- II, 役所の障害福祉課しょうがいふくしか

WIND LIFE的ビジネスマナー

働く心構え

私たちが生活する社会や職場では、年代や立場、考え方の異なる多くの人たちと接しています。そんな社会で身に付けておきたい心構えを学習しましょう。

◎時間を大切にする

・ 出社時間を守る。時間に余裕をもって家を出ましょう。

✓ もし遅れてしまった時は



◎あいさつはきちんと

・ あいさつは人間関係の基本です。

※ただどうしても緊張から挨拶の声を出すことが苦手な人もいます。

はじめから無理をしなくても大丈夫なので、小さい声からでもはじめてみましょう。

◎身だしなみ服装

✓ WINDLIFEでは基本的に、髪型や服装は自由ですが、

POINT

自由なかでも、それぞれが仕事をしているお弁当（えんぎ屋）、軽作業（セカンドステージ）において作業するうえでNG、あるいは気をつけるべき点を考えてみてください、